



日本医療機能評価機構

より高度な整形外科医療を志すために



たかおか 整志会

TAKAOKA SEISHIKAI

| 広 | 報 | 誌 |
2024
新年号
No.70



帆船海王丸と
新湊大橋

海王丸は日没から22時まで、新湊大橋は日没30分後から22時までライトアップが行われています。海王丸はその美しい姿で「海の貴婦人」と称されていますが、新湊大橋とともに光り輝く夜の海王丸は、昼間とは違った趣があり、幻想的でとても素敵です。

撮影者：整形外科部長 田中 利弘

CONTENTS もくじ

- 2 巻頭言 畠山登手術部長
- 3 第38回院内研究発表会
- 4 整志会いきいき健康セミナー
- 5 自宅でもできる健康体操
- 6 新任医師紹介
秋の消防訓練
学術活動
- 7 職員旅行
忘年会

高岡整志会病院 基本理念

- 1.市民の健康・医療・福祉の向上を目指し、明るい豊かな生活の実現に貢献します。
- 2.職員が生き生きとして豊かにその使命を発揮する場を作り、患者さんが迅速に社会復帰できるように努めます。
- 3.整形外科専門病院として、すべての患者さんの尊厳と権利を尊重し、最先端の技術で患者さん中心の治療を実践します。



日本医療機能評価機構認定病院

巻 | 頭 | 言

The greeting of the beginning of a book



新年を迎えて

手術部長 畠山 登

痛みの診療に長年携わっていると、患者さんからよく尋ねられる二つの質問があることに気がつきます。一つは、「この痛みの原因は何でしょうか？」で、もう一つは「こんな痛みをもっているのは私だけなのではないでしょうか？」という質問です。とくに慢性の痛みでつらい思いをしていらっしゃる方は、医療機関を受診して診断名を告げられないこと、つまりよくわからないと言われることが不安の種になってしまうことが考えられます。また、痛みというものは外見上の傷などがなければ他人からは見えないので、もしかしてこのような悩みを持っているのは自分だけではないかという孤独感にさいなまれ、不安や恐怖を感じてしまうようになってしまうこともあります。

原因のない痛み、いわゆる慢性痛については最近研究が進み、痛覚変調性疼痛として説明が出来るようになってきています。またさまざまな調査がありますが、おおむね人口の20%ぐらいの方が慢性痛をお持ちになっているということも明らかになっています。診察時にこのようなこととお話しするだけでも、これまでの心配や不安・恐怖から逃れることができるようになり、慢性の痛みと上手に付き合っていけるようになることがあるわけです。

2024年、辰年には天高くのぼる龍のように「運氣の上昇」、「活力旺盛」、「景気が上向く」など前向きな意味が込められています。われわれチーム高岡整志会は、今年もみなさまの痛みをはじめとしたお悩みに全力で取り組んで参ります。



第38回院内研究発表会

令和5年12月9日(土) 於:ホテルニューオータニ高岡 (月例委員会)

院内研究発表会を開催するにあたり、毎年決めている今年度のテーマは、「原点回帰 ～発展～」としました。日本だけでなく世界を混乱させた新型コロナウイルス感染症の落ち着きとともに、我々、高岡整志会病院も再び初心に立ち返り、共にチーム整志会を発展させていきたいという願いを込めました。発表会当日は、院内の各チームより20題の発表がなされ、素晴らしい内容と活発な意見交換で、大変有意義な研究発表会となりました。



川岸院長



演者: 畠山手術部長



総合司会
沢崎 亨リハビリ主任



演題

1. ベッドサイドでの転倒防止に関する取り組み
～滑り止めマット使用についての考察～
病棟B 中田 優
2. 記載基準の充実を目指して
診療情報管理室 柴田真由美
3. 医事課育成プログラムの作成
～専門的な知識の向上を目指して～
医事課B 三野 由美
4. 病棟看護師のせん妄対応の現状と今後の課題
認知症ケアチーム 松原 知世
5. 知識の統一化とマニュアルのブラッシュアップ
医事課A 今泉 佳奈
6. 外来の環境整備による業務改善
～安全で効率的な外来環境構築に向けて～
外来 伏間江由莉亜
7. 看護職の健康上の問題点の把握
病棟D 森田 敏基
8. 多職種での情報共有化を目指して
～入退院支援シートを使用して～
地域医療福祉連携室 濱手 里美
9. 骨密度測定における技師間の解析差の検証
画像技術科 湊 彪我
10. 療養環境における騒音の実態調査
病棟C 京田 凌河
11. 人工膝関節全置換術の術後5カ月間の治療成績
リハビリテーション科 中村 秀恒
12. 当院における若手看護師のストレス要因の把握
～若手看護師が働きやすい環境を目指して～
病棟A 中 美千隆
13. 医師事務作業補助者の観点で見る疑義照会
医師事務作業補助室 大西 優美
14. 術後の内服鎮痛剤の処方状況調査
薬剤科 久保 智子
15. 頸椎椎弓形成術と脊椎固定術のSSIに影響する因子の検討
手術室 南 仁美
16. 安心への備え ～食品ロス対策～
栄養管理科 盛永 彩奈
17. LED導入によるコスト削減と個室改修後の患者満足度の調査
混合チーム 竹脇 敬直
18. SSI予防対策における術後血糖コントロールの取り組み
感染制御チーム 宮本 輝美
19. 職場環境の問題点と改善のポイント
病棟E 岩城理恵子
20. われわれは良好な術後鎮痛を提供できているか？
医局 畠山 登

整志会いきいき健康セミナー

人生100年時代 ～健康寿命を延ばしましょう～

令和5年11月11日(土) 於:富山新聞高岡会館

富山新聞文化センター健康講座「整志会いきいき健康セミナー 人生100年時代 ～健康寿命を延ばしましょう～」と題して市民公開講座を行い、約80人が参加されました。

リハビリスタッフは「立ち上がり」「2ステップ」「歩行能力」「バランス」の各テストを行い、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）チェックと運動器不安定症の確認をしました。そのほかに血圧測定、血管年齢測定、骨密度の測定もしました。

講演では、富山登手術部長が「慢性痛のトリセツ ～慢性の痛みに正しく向き合うために～」と題して原因不明の慢性痛について、痛みは心理的・社会的ストレスによる脳の変化で生じ、治療は原因となる病気を調べた上で、運動や認知行動療法などが有効だと話されました。また澤田診療部長が「寝たきりにならない骨ケア」と題し、水中での運動が効果的であり、自宅のお風呂でのエクササイズのような、いつでもどこでもできる体操を生活に取り入れ健康維持のための運動習慣を付けることが大切だと話されました。

最後に、医師、看護師、管理栄養士、理学療法士による個別相談では、皆さん普段気になっていた事を直接相談され、熱心に聞いておられました。

アンケートからは「富山先生の慢性疼痛に対する対策などよく分かりました。澤田先生の運動することの大切さを感じました。寝たきりにならないように自分で努力しなければと思いました。」「理学療法士のストレッチがすごく良かったです。家に帰って毎日やってみます。」などの感想をいただきました。

次回開催時も多くの方にお越しいただき、充実した内容で楽しんでいただきたいと思います。



自宅でもできる健康体操

片足立ち



姿勢を真っすぐにし
片足を上げ保持する

※支持する足の膝が曲がったり体が
左右に倒れないように注意！

かかと上げ



両脚のかかとを上げる

※上げた時に足が左右に開かないよう
親指に体重をかけるイメージで！

ハーフスクワット



イスに座るような
イメージでお尻を後ろへと
引くように膝を曲げる

※横から見た時に両膝がつま先より
前に出ないように注意！

踏み出し運動



膝とつま先の向きを揃え
前方に足を踏み出す

※体が前後に倒れないように
真っすぐ保持する！

お尻の運動



腰を反らさないように
脚を斜め後方へ上げる

※体が左右に傾かないように注意！

上記の5つの運動を10~20回2~3セット体力に合わせて毎日行いましょう！

新任医師紹介



整形外科医師
賀佐 一大

令和5年10月より整形外科医として勤務しております賀佐一大です。青森県弘前市の出身で、大学卒業までの24年間を弘前で過ごしました。卒業後は五所川原市のつがる総合病院で初期研修を修了し、弘前大学整形外科学講座に入局しました。入局後は青森県内の病院に従事しておりました。今回は初めての県外での勤務であり、まだ専攻分野も決めていない段階で緊張と不安が強いというのが正直な気持ちですが、精一杯精進して参ります。

中学から大学まで陸上競技で短距離（100m, 200m）を、他にも野球やバスケ、テニスなどを趣味や職場の部活でやっていました。休日はNBA観戦をすることが多いです。

至らない点も多々あると思いますが、滅多にない機会をいただけたことに感謝しながら日常診療に取り組み、研鑽を積んでいきたいと思っております。ご指導のほどよろしく申し上げます。

秋の消防訓練

令和5年11月17日(金) 〈防災管理委員会〉

春・秋と年に2回実施している消防訓練を実施しました。消防訓練では感染症対策も十分に行い、スタッフ協力のもと無事に訓練を終えることが出来ました。今回の消防訓練では日中の出火を想定し、その場の状況で判断して役割を決めるなどより実践に近い訓練方法で実施しました。参加者たちは役割分担を的確に行い避難完了までスムーズに対応できていました。今後は、より実践に近い訓練であっても迅速に対応できるよう様々な状況に応じた消防訓練を実施していきたいと思っております。



学術活動 2023年9月～12月

¹ 整形外科 ² 麻酔科 ³ 薬剤科 ⁴ リハビリテーション科 ⁵ 看護部

◆第56回日本薬剤師会学術大会

2023年9月17日～18日 和歌山県立医科大学薬学部キャンパス等
**「外来処方適正化に向けた取り組み
 ～定期的な検査を必要とする医薬品の検査実施状況に関する実態調査～」**
 ○篠田健一³、川原由紀子³、後藤益生³、久保智子³、上坂真依子³、藤井佳奈枝³

◆第27回富山県理学療法学会学術大会

2023年11月19日 サンキュー ア・ミューホール(富山県南砺市)
「シンスプリントに対して足底挿板が有効であった一症例」
 ○赤江要⁴

◆第33回日本医療薬学会年会

2023年11月3日～5日 仙台国際センター
**「当院の術後疼痛管理チームにおける薬剤師の役割
 ～薬剤業務への波及効果とその展望について～」**
 ○篠田健一³、川原由紀子³、後藤益生³、久保智子³、上坂真依子³、藤井佳奈枝³

◆第45回日本手術医学会総会

2023年11月24日～25日 パシフィコ横浜会議センター
「術後疼痛管理チームの活動とその成果」
 ○畠山登²、佐藤根敏彦²
「手術室看護師による術前訪問」
 ○松井愛⁵、河辺薫⁵、早苗佐織⁵

職員旅行

令和5年9月16日から10月30日まで、総勢104名で4班に分かれて、1泊2日の日程で下呂温泉、飛騨高山・古川へ行ってきました。当初、下呂温泉への旅行は、2020年6月に計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の流行で、3年越しの旅行となりました。

下呂温泉は、日本三名泉のひとつ。アルカリ性単純温泉で、肌がつるつるになる美人の湯とも言われています。久しぶりの温泉旅行で、参加した職員から、楽しかった、また旅行に行きたいとの声が多々聞かれました。職員同士の交流の場となり、リフレッシュできたと思います。これからの日々の業務への励みとなりました。



素敵な宿でした！



下呂温泉（水明館）



飛騨古川（鯉のいる川）散策



高山の古い町並み（三町）散策

忘年会

令和5年12月9日（土） 於：ホテルニューオータニ高岡 〈企画委員会〉

今年は2019年以降、中止されていた忘年会が完全復活となりました。今まで日常生活ですら遠慮がちに会話していた職員達も、楽しく歓談しながら食事を堪能しました。昨年までは余興を披露する場所がなかったため力を発揮できなかった有志達が、我こそはと名乗りを上げ、一致団結して楽しい余興を披露してくれました。今年再結成したリバーサイドも、腕に磨きを掛けて素晴らしい演奏を披露してくれました。

このように一つの行事を皆で楽しめるこの病院は、本当に素晴らしいと、また職員の笑顔は本当に素敵なものだ、つくづく実感できた1日でした。これもひとえに、皆様方のご協力の賜物と心から感謝しております。本当にありがとうございました。

2024年も、笑顔溢れる明るく楽しい病院にしていけたらと心より願っております。



川岸院長 熱唱!!



金粕班 HEROで大盛り上がり♪



整志会ディズニー Let's Dance!



看護部 ミス・ミセスコンテスト♡



地域における「かかりつけ医」から整形外科専門病院として、

■ 患者さんの権利

1. プライバシーと尊厳が守られ、差別なく公平な医療を受けることができます。
2. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意志で決めることができます。

～個人情報保護法について～

当院では、個人情報保護管理委員会を設置し、患者さんの個人情報保護に全力で取り組んでいます。ご意見、ご質問は総合受付へお気軽にご相談下さい。

■ 外来診療担当医師のお知らせ

2023年11月1日より

		月	火	水	木	金	土	
午前	整形外科	8:00~12:00					8:30~12:00	7:30~12:00
		川岸	川岸	田中 金粕	川岸	澤田 賀佐	川岸 (第1・2・3・5土曜日) 金粕 (奇数月 第4土曜日) 田中 (偶数月 第4土曜日)	
	関節外科 整形外科一般	9:30~12:00	9:00~12:00		第2・4木曜日 8:00~9:20			
		瀬川	中原		中野(予約制)			
	側弯外来							第2土曜日 9:00~11:00 関
	痛み緩和 診療外来						第2・4金曜日 9:00~11:40 神谷(予約制)	
午後	整形外科	2:00~6:00	2:00~6:00	2:00~6:00	2:00~6:00	休診		
		田中	澤田	澤田	金粕			
	2:00~6:00	2:00~6:00		2:00~6:00				
	金粕	瀬川		田中				
	股関節外来			2:00~5:00 高橋(予約制あり)				
	慢性の 痛み外来		2:00~6:00 畠山(予約制)					
痛み緩和 診療外来			第1・2・4・5水曜日 3:00~5:00 神谷(予約制)	2:00~6:00 神谷(予約制)				
発熱外来	1:00~2:00 川岸利臣(予約制)							

- 午後の診察の受付は午前より行っています。
- 午前(月~木)の診察は、手術により12時以降は他の医師の診察となる場合がありますのでご了承ください。
- 担当医師が学会等で不在や診療時間が急に変更になる場合がございますので、事前にお問い合わせください。
電話によるお問い合わせ 月~木 9:00~17:00、金・土 9:00~12:00

病院周辺図



- ◆ あいの風とやま鉄道で高岡駅下車
古城公園口(北口)より約700m 徒歩約8分
- ◆ 北陸新幹線で新高岡駅下車
新高岡駅より約3km タクシーで約10分

※新高岡駅~高岡駅間は、
城端線で約5分、バスで約15分

〒933-0039 富山県高岡市大手町 8-3-1
TEL (0766) 22-2468
FAX (0766) 26-7948

編集後記

新年あけましておめでとうございます。実り多き1年になるように、新たな気持ちで頑張っていきましょう! (R)

ホームページに
アクセスできます

